

切口の保護や各種処置に、様々な用途に幅広く対応しています。

剪定後の切口保護に

切口処置例（サクラ）



剪定前

剪定

すぐに塗布

ご注意ください

- 幹や枝の腐朽部分や空洞内部に腐朽がある場合、健全な部分まである程度拡大し、削り取ってください。また、切断面をきれいに仕上げることで新しい樹皮が成長しやすくなります。
 - 大規模な腐朽の削り取りや処置は、樹勢や樹形等を事前に考慮する必要があります。
 - 空洞部分への処置は雨水が溜まらないようにするなど各種処置を施す必要があります。
- ※詳細は事前にお問い合わせ下さい。

腐朽・空洞部分の処置後の保護に

腐朽処置例（ウメ）



削り取り

塗布後

空洞処置例（マツ）



削り取り

塗布後

腐朽処置例（リンゴ）



腐朽部分

切断面の仕上げ

すぐに塗布

ここがポイント!!

①切れ味の良い刃物で剪定する。②切断面はきれいに仕上げる。③剪定や処置後はすぐに塗布する。

その理由は、癒合組織形成にあります。

樹木は、傷などが与えられた時に、切口の細胞の分裂能力によって、組織が肥大化していきます。これが癒合組織です。この組織形成によって傷口がふさがると樹木内部への腐朽菌侵入などが防止できます。癒合を早めるためには、細胞の切断面を円滑にし、すぐに塗布し外界から保護することが必要になります。

環境にやさしいから、どこでも利用できます。

安全で長持ちする。

- 「樹木の味方」は人体に安全で、環境にやさしい資材です。安心してお使いいただけ樹々に影響を与えません。
- 剪定痕・切口・被害部等のうえから塗布するだけで、年に2～3回の手入れで済みます。

- 標準塗布可能面積（二度塗り）：10m²/1000cc（塗布面の状態によって若干の差が生じます。）
- 主な有効成分：イソチオシアン酸アリル（ワサビ辛味精油成分）
- 日本・米国・ヨーロッパ・韓国 特許取得済み

（財）日本さくらの会は、桜の切口保護用資材として「樹木の味方」を推薦しています。

■お問い合わせ・ご注文は：

〔製造元〕 **サン・アクト株式会社** 〒607-8005 京都市山科区安朱堂ノ後町3 **TEL 075-595-5501**

中小企業総合事業団・平成15年度新事業開拓支援助成金対象事業
京都商工会議所・京都ビジネスモデル推進センター認定事業